

五小っ子

平成29年度 学校便り第7号 (5月29日)

島原市立第五小学校
校長 永田 俊文

学校教育目標

『進んで学び、思いやりの心を持ち、
心身ともにたくましい子どもを育成する』

○やさしいっばい ○かしこさいっばい ○たくましいっばい
教育目標実現を目指し、子どもたち一人ひとりを大切に、全職員で力を
合わせ、日々の教育活動に取り組みます。



かしこさいっばい

山々の薫風も間もなく終わり、梅雨の季節が近づく頃となりました。どの学年も学力の向上を目指して授業や家庭学習に工夫を凝らしています。4年生学級通信からその一端を紹介します。

～心のスケッチをしよう～

朝の会で日直の子どもに5～6文の短い「スピーチ」をしてもらっています。

その場で考えるのは、難しいので、スピーチで話す内容を2週間に一度、宿題として出しています。作文を書く練習にもなるので、今後も続けていきたいと思っています。

今回は、上手にかけている佑衣さんの日記を紹介します。(4年生で、このレベルまで書けると最高です)

★～ 作文の書き出しが素晴らしい。まわ

りの「音」から話が始まるところがいいね。

★～ 「楽しかった」という一言で終わらず、心の動きを表現していますね。あっぱれです。

作文も見事ですし、担任のコメントが「やる気」をいっそう高めてくれます。また、クラスのものにも参考になるはずですよ。

「犬をあらったよ」

「チャポ、チャポ。」足を気持ちよさそうに入れて、うれしそうにはしゃいでいる犬は、私が飼っているチワワの「グフ」です。

久しぶりに体をあらってあげました。グフは、小さい時は水が苦手な逃げっ子でしたが、今はすっかり水浴びが大好きになりました。

あらった後は、「ブルブル」と体をゆらし、私たちに水しぶきをかけました。私は、「あちゃー」と笑ってしまいました。私もグフも、にっこりなれる一日でした。



たくましいっばい

本年度の体力テストも全学年終わりました。

写真は、やる気満々の1年生がシャトルランのスタート合図を待つ様子です。真ん中には6年生がペースメーカーとして位置に付いています。そのおかげで、45回という凄い記録を出した1年生もいました。

今後は調査結果から本校の課題を絞り、体育の授業を中心に、体力向上に向けた取組を始めます。



人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ

随分前になりますが、ベストセラーになった本のタイトルなんです。先週、運動場の砂場が1年生の「凶工：土や砂となかよし」で盛り上がっていた時に思い出しました。

「えっ、砂場で知恵が学べるの?」と思いますが、その本には、こう書いてあります。(砂場と幼稚園生活で学んだ)

- ① 何でもみんなで分け合うこと。
- ② ずるをしないこと。
- ③ 人をぶたないこと。
- ④ 使ったものは、必ず元のところに戻すこと。
- ⑤ ちらかしたら、自分で後片付けすること。
- ⑥ 人の物に手を出さないこと。
- ⑦ 誰かを傷つけたら、「ごめんなさい」ということ。
- ⑧ トイレに行ったら、ちゃんと水を流すこと。
- ⑨ 釣り合いのとれた生活をする事。

(毎日、少し勉強し、少し考え、少し絵を描き、歌い、踊り、遊びそして、少し働くこと)

- ⑩ 毎日必ず昼寝をすること。
- ⑪ 表に出るときは車に気をつけ、手をつないで、離ればなれにならないようにすること。
- ⑫ 不思議だな、と思う気持ちを大切にすること。

人間として知っていなくてはならないことは全て、この中に何らかの形でふれてあります。人にして欲しいと思うことは自分もまた人に対して、そのようにしなさいという教え、

いわゆる「黄金律」の精神や、「愛する心」「衛生」などの基本中の基本が述べられているのです。



まだおやママうお木のび
だ乳ぎぎママうお木のび
あよりさんのとてに実のは
まかさんいたるぬだ静
あまかさんのたるぬだ静
くもかさんのたるぬだ静

びわ
まど
みちお
びわ
まど
みちお
木の実
だっし
うすい
うばさん
お耳か
葉のか
おの
葉のか

※6月2日(金)「いのりの日集会」へのご参観をお待ちしています。